

レジメン登録申請書

診療科	消火器外科	申請医師	提出日	年 月 日
レジメン名称	Zolbetuximab+mFOLFOX6 療法			
対象疾患・ステージ等	CLDN18.2陽性かつHER2陰性 治療切除不能な進行・再発の胃癌			
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし			
入院実施による算定方法	<input type="checkbox"/> DPC包括対象 <input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象外（出来高算定）			
本治療の位置づけ	(薬剤師が診療情報士に確認する) CLDN18.2陽性の治療切除不能な進行・再発の胃癌の1次治療			
使用予定日	年 月 日			

	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール													
						1日目	2日目	...	15日目	日目	日目	日目	日目	日目	日目	週目	週目		
治療内容	Rp1	生理食塩液シリンジ	10mL		ルートキープ用	●													
	Rp2	パロノセトロン注0.75mg ホスアプレピタント注150mg デキサメタゾン注6.6mg	0.75mg/50mL 150mg 6.6mg/2mL	30分	点滴静注	●													
	Rp3	生理食塩液50mL	50mL	15分	点滴静注	●													
	Rp4	ゾルベツキシマブ注100m 生理食塩液 500mL	初回800mg/m <sup>2</sup> 2回目以降 400mg/m <sup>2</sup> 500mL	[初回]120分以上 投与開始から30-60分:100mg/m <sup>2</sup> /hr その後:200-400mg/m <sup>2</sup> /hr120分以上 [2回目以降] 120分以上 投与開始から30-60分:50mg/m <sup>2</sup> /hr その後:100-200mg/m <sup>2</sup> /hr	点滴静注	●													
	初回のみゾルベツキシマブ800mg/m <sup>2</sup> を注射用水で溶解し2時間以上かけて投与。2回目以降は400mg/m <sup>2</sup> を注射用水で溶解し2時間以上かけて投与																		
	Rp5	生理食塩液50mL	50mL	15分 (※初回30分)	点滴静注	●													
	Rp6	レボホリナート注 大塚糖注5% 250mL	200mg/m <sup>2</sup> 250mL	120分	点滴静注	●													
	Rp7	オキサリプラチン注 大塚糖注5% 250mL	85mg/m <sup>2</sup> 250mL	120分	点滴静注	●													
	Rp8	フルオロウラシル注 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> 100mL	急速静注	点滴静注	●													
	Rp9	フルオロウラシル注 生理食塩液	2400mg/m <sup>2</sup> 全量92mL	46時間	CIV	●													
	総投与時間	53時間																	
	血管外漏出時のリスク	ゾルベツキシマブ:ノンピシカント薬 オキサリプラチン:イリタント薬 5-FU:イリタント薬																	
	1サイクル期間	14日間(2週間)																	
	総コース数	病勢憎悪あるいは忍容性がなくなるまで																	
	(併用薬)プレメディケーション	初回投与時はボラミンとファモチジンを使用する (Infusion reactionが認められた患者には、次回投与時からカロナール錠200mg 2錠、レスタミンコーワ錠10mg 5錠などを ソルベツキシマブ投与前に予防的に投与。)																	